

2026 年 10 月 8 日

各 位

株式会社 リ そ な銀行
株式会社 埼玉りそな銀行
株式会社 関西みらい銀行
株式会社 み な と銀行

りそなファンドラップ「NISA オプション」の取扱開始について

りそなグループのりそな銀行(社長 千田 一弘)、埼玉りそな銀行(社長 篠藤 慎一)、関西みらい銀行(社長 原藤 省吾)、みなと銀行(社長 持丸 秀樹)は、2026 年 10 月 19 日(月)から、りそなファンドラップ(投資一任契約)において NISA を利用できる「NISA オプション」の取り扱いを開始します。

➤ プロに運用を任せるファンドラップで、NISA の成長投資枠を利用できます

近年、長寿化の進展や物価上昇への対応を背景に、将来に向けた資産形成の重要性が高まっています。また、新 NISA 制度の開始により資産運用への関心も高まる一方で、投資に関する知識や経験への不安から、投資判断や資産管理を専門家に任せたいというニーズも増えています。ファンドラップに NISA オプションを追加することで、プロによる運用と NISA の非課税メリットを組み合わせ、お客さまの中長期的な資産形成をサポートします。

スキーム図



➤ 国内初！^{注1}NISA 口座のご利用方法をお客さまのご希望に沿って選択できます^{注2}

ファンドラップでは、契約期間中に運用環境の変化に応じた運用資産の配分の見直しなどを行い、一部資産の入れ替え(買付や売却)を実施しています。NISA オプションでは、こうした資産の入れ替え時にも NISA 口座を有効に活用できるよう、買付時や売却時に NISA 口座と特定口座のいずれを利用するかをあらかじめ設定できます。また、その設定は運用期間中においても変更することが可能です。お客さまの NISA 活用方針に応じて、ファンドラップにおける NISA 口座の利用方法を変更できるほか、ファンドラップ以外の商品・サービスでも NISA 口座を活用したいというお客さまのニーズにお応えできます。なお、ファンドラップサービスにおいて、お客さまのニーズに応じて NISA 口座の利用方法を選択できるサービスは国内初です。

注1 りそなグループ調べ(2026 年 9 月末時点)

注2 NISA オプションを新規設定する際の買付方法は必ず「NISA 預り優先買付」になる

NISA 口座の利用方法



りそなファンドラップ NISA オプション概要

取 扱 開 始 日	2026 年 10 月 19 日(月)
利用可能な NISA 枠	成長投資枠(年間最大 240 万円)
利 用 可 能 コ ー ス	スタンダードコース
設 定 時 期	新規契約時または増額契約時
費 用	NISA オプション設定による追加費用は無し
利 用 条 件 ^{注 3}	以下のすべてに該当するお客さまに限り、NISA オプションを設定いただけます。 ・お取引銀行で NISA 口座を開設できる個人のお客さま ・報酬タイプとして「固定報酬型」を選択しているお客さま ^{注 4} ・プロフィットロックおよびロスカットのいずれも設定していないお客さま ^{注 4} ・資産承継特約を付加していないお客さま ^{注 4} ・お取引銀行で特定口座を開設しているお客さま ・未成年ではないお客さま ・お客さまの運用資産に属するりそなファンドラップ専用投資信託の預り区分が「特定預り」であるお客さま(増額のお申込みと同時に NISA オプションを設定する場合)

注 3 以下の要件を満たす場合を除き、NISA オプションは原則解除不可

- ・買付方法として「特定預りのみ買付」を選択していること
- ・NISA 口座に、専用投資信託の残高が存在していないこと
- ・NISA 口座に、専用投資信託に関する未発注注文、注文済未約定注文、または約定済未受渡注文がないこと

注 4 NISA オプション設定中は、資産承継特約の付加およびプロフィットロック・ロスカットの設定、報酬タイプの変更は不可